

ばらのまち福山



FUKUYAMA

# ふくやま 市議会だより



No.62

## 11月臨時会 12月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会

発行日 / 2017年(平成29年)2月1日

〒720-8501 福山市東桜町3番5号

TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●

国宝 明王院五重塔  
(草戸町)

|                  |      |
|------------------|------|
| 新春のごあいさつ .....   | 2    |
| 11月臨時会の概要 .....  | 2    |
| 12月定例会の概要 .....  | 2    |
| 議会報告会 .....      | 3    |
| 議案の審議結果 .....    | 4～5  |
| 一般質問 .....       | 6～11 |
| 特別委員会の視察報告 ..... | 12   |

新春のごあいさつ



議長  
小川 真和

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年は、市議会議員選挙が行われ、多くの市民の信頼と負託のもと新たな市議会がスタートを切りました。

本市では、次なる100年に向けて、魅力と活力に満ち、備後圏域全体が持続的に発展していくための施策の推進に取り組んでおります。

市議会といたしましても、引き続き、議会の活性化を図り、市民福祉の向上と市政発展のために全力を尽くしてまいる所存であります。

今後とも議会活動への、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 11月臨時会

平成28年11月臨時会（11月7日／会期1日間）の概要は次のとおりです。

平成27年度の企業会計（病院、水道、工業用水道、<sup>※1</sup>下水道の各事業会計）決算認定について、議案を審査した企業会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、4議案を認定

総務課長が1件の市長専決処分について報告  
市長が市政の状況と14議案の提案理由を説明  
平成27年度一般会計および特別会計の歳入

歳出決算認定は、一般・特別会計決算特別委員会を設置して付託（同委員会で11月7日から11日まで審査）

第五次総合計画基本構想の策定は、総合計画基本構想審査特別委員会を設置して付託（同委員会で11月15日から17日まで審査）

訴えの提起については、委員会への付託（委員会での審査）を省略して採決し、原案のとおり可決

## 12月定例会



平成28年12月定例会（12月1日～20日／会期20日間）の概要は次のとおりです。

**1日** 平成27年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定について、議案を審査した一般・特別会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、12議案を認定

<sup>※3</sup>第五次総合計画基本構想の策定について、議案を審査した総合計画基本構想審査特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、原案のとおり可決

総務課長が1件の市長専決処分について報告  
市長が市政の状況と13議案の提案理由を説明  
請願1件を、紹介議員の説明の後、民生福祉委員会に付託

**8日・9日・12日・13日** 議案や市政全般について21人の議員が一般質問

**13日質問終了後** 市長が15件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案10件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の18議案は所管の常任委員会に付託

**14日** 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

**15日・16日** 予算特別委員会で議案を審査

**20日** 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、28議案を原案どおり可決、請願1件は不採択

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて同意

※1：9月定例会に提案されたもので、企業会計決算特別委員会（委員18人）を設置して付託し、10月12日から14日までの3日間で審査しました。

※2：4ページの「平成27年度一般会計・特別会計決算を審査」をご覧ください。

※3：11ページの「第五次総合計画基本構想の策定について審査」をご覧ください。

# 膝を交えて市民と意見交換 議会報告会を開催 今回はテーマを絞って説明

- ▶国道2号の交通渋滞の解消を
- ▶大雨浸水被害もあったが今後の対応は
- ▶有害鳥獣への対策は
- ▶学校の再編や教育環境整備の状況は

このたびの議会報告会は、昨年度までの反省点も踏まえ、スポーツによるまちづくりや教育環境の整備など5つのテーマに絞って報告しました。多くの皆さまのご参加をいただき、さまざまなお意見をお聞きすることができました。各会場でいただいた質問や要望について、一部を紹介し報告します。

**問** 国道2号の交通渋滞の緩和策に取り組んでほしい。幹線道路などの整備の進捗は。

**答** バイパスの計画は継続していますが、用地買収が進んでおらず、引き続き国に要望していきます。

**問** 6月の大雨で大きな浸水被害があったが、今後の防災対策は。

**答** 国、県、市等で構成する瀬戸川流域における治水対策検討会で対策を検討し、結果を公表します。

**問** イノシシが街中でも出没している。有害鳥獣の被害が拡大していると感じるが、対応は。

**答** 市では防護柵等設置への補助、また猟友会の協力を得てイノシシの捕獲などを行っていますが、年々、取り組むべき重要度が高まっていると思っています。

**問** 小規模校再編の課題と洋式トイレや空調などの教育環境の整備についての状況は。

**答** 再編の前提は地域のご理解であり、議会も地域の意見を聞く中で進めていきます。教育環境の整備は早急に進めるよう担当部署に伝えます。

皆さまから頂いた質問や意見およびアンケート調査の結果については、今後の議会活動に反映させていきます。  
なお、詳しい資料は、2月1日から各公民館等に置いてあります。  
また、ホームページでもご覧いただけます。

## 11月に開催した議会報告会の会場と参加者数

| 開催日    | 会場           | ※ブロック名 | 参加者数 |
|--------|--------------|--------|------|
| 14日(月) | 市役所大会議室      | 中央東    | 73   |
| 15日(火) | 市役所大会議室      | 中央西    | 102  |
| 17日(木) | 東部市民センター     | 東部     | 163  |
| 18日(金) | 西部市民センター     | 西部     | 54   |
| 21日(月) | 人権交流センター     | 西南     | 74   |
| 22日(火) | ぬまくま市民交流センター | 南部     | 54   |
| 24日(木) | 北部市民センター     | 北部     | 82   |
| 25日(金) | 神辺文化会館       | 神辺     | 128  |
|        |              | 合計     | 730人 |

※ブロック名：市自治会連合会のブロック（市内の学区（地区・町）自治会（町内会）連合会を8つのブロックで構成）と同じものです。詳しくは市自治会連合会のホームページをご覧ください。

# この定例会で決まったこと (一部をお知らせします)

## 【市長提出議案】

### ■補正予算

- 女性の就労支援として地元企業の魅力などを発信する交流拠点施設の整備

- 東深津沖地区の急傾斜地崩壊対策工事



崩れた斜面（東深津町）

- 6月の大雨で被害を受けた瀬戸川流域の浸水対策調査費
- 藤江町、加茂町など8カ所の地域集会所の増築、改修費助成
- 小学校2カ所（緑丘、伊勢丘）に放課後児童クラブのプレハブ教室を整備など

### ■条例

- 走島公民館および走島ふれ

あいプラザを旧走島中学校に移転することに伴い、公民館およびふれあいプラザの位置を変更します。（公民館条例の一部改正、ふれあいプラザ条例の一部改正）  
 ※旧走島中学校の施設を、老朽化した公民館、ふれあいプラザ、鞆支所走島分所の3施設を集約した複合施設として整備します。



複合施設として改修される旧走島中学校の校舎

### ■その他

- 市民病院附属神辺診療所を3月31日で廃止します。（病院事業の設置等に関する条例の一部改正）
- (仮称)市立大学附属こども園の新築工事に着手します。

## 平成27年度一般会計・特別会計決算を審査

11月臨時会（11月7日に開催）に提案された平成27年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定議案12件を一般・特別会計決算特別委員会（委員19人）を設置し、11月7日から11日まで審査しました。



決算特別委員会

7日と8日に帳簿等の書類審査、9日と10日に質疑を行い、各会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。11日には、それぞれの会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決定しました。  
 なお、この結果は12月定例会の初日（12月1日）に委員長報告を行いました。

## 平成28年12月定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対、※は賛否双方あり

| 付託委員会 | 議案名                       | 水曜会<br>(15人) | 公明党<br>(7人) | 誠友会<br>(5人) | 市連<br>(4人) | 民共<br>(4人) | 日本共産党<br>(4人) | 新政クラブ<br>(3人) | 無所属<br>(2人) | 採結<br>結果 |
|-------|---------------------------|--------------|-------------|-------------|------------|------------|---------------|---------------|-------------|----------|
| 決算特別  | 平成27年度一般会計歳入歳出決算認定        | ○            | ○           | ○           | ○          | ×          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度都市開発事業特別会計歳入歳出決算認定  | ○            | ○           | ○           | ○          | ×          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定  | ○            | ○           | ○           | ○          | ○          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定  | ○            | ○           | ○           | ○          | ×          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定    | ○            | ○           | ○           | ○          | ×          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 | ○            | ○           | ○           | ○          | ×          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度食肉センター特別会計歳入歳出決算認定  | ○            | ○           | ○           | ○          | ○          | ○             | ○             | ○           | 認定       |
|       | 平成27年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定   | ○            | ○           | ○           | ○          | ○          | ○             | ○             | ○           | 認定       |

| 付託委員会        | 議案名                                                       | 水曜会<br>(15人) | 公明党<br>(7人) | 誠友会<br>(5人) | 市民連<br>(4人) | 日本共産党<br>(4人) | 新政クラブ<br>(3人) | 無所属<br>(2人) | 採決結果 |
|--------------|-----------------------------------------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------------|-------------|------|
| 決算特別         | 平成27年度商業施設特別会計歳入歳出決算認定                                    | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 認定   |
|              | 平成27年度母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計歳入歳出決算認定                            | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 認定   |
|              | 平成27年度誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定                                  | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 認定   |
|              | 平成27年度財産区特別会計歳入歳出決算認定                                     | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 認定   |
| 総合計画基本構想審査特別 | 第五次総合計画基本構想の策定                                            | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ※           | 可決   |
| 予算特別         | 平成28年度一般会計補正予算                                            | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度一般会計補正予算                                            | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度都市開発事業特別会計補正予算                                      | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算                                      | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度介護保険特別会計補正予算                                        | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算                                     | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度病院事業会計補正予算                                          | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度水道事業会計補正予算                                          | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度工業用水道事業会計補正予算                                       | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 平成28年度下水道事業会計補正予算                                         | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
| 総務           | 職員退職手当支給条例の一部改正                                           | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 勤労青少年ホーム条例の廃止等                                            | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正                                    | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 職員の育児休業等に関する条例の一部改正                                       | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部改正 | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 一般職員の給与に関する条例等の一部改正                                       | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
| 民生福祉         | 市立保育所条例の一部改正                                              | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | ふれあいプラザ条例の一部改正                                            | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 病院事業の設置等に関する条例の一部改正                                       | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 市民病院附属神辺診療所の存続を求める要望                                      | ×            | ×           | ×           | ×           | ○             | ×             | ×           | 不採択  |
|              | 市立福田保育所改築工事請負契約締結の変更                                      | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正                               | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
| 文教経済         | 公民館条例の一部改正                                                | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | (仮称)市立大学附属こども園新築工事請負契約締結                                  | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
| 建設水道         | 都市公園条例の一部改正                                               | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 権利の放棄                                                     | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 土地改良事業の計画(夜打ヶ谷池)を変更すること                                   | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 市道路線の認定                                                   | ○            | ○           | ○           | ○           | ○             | ○             | ○           | 可決   |
|              | 上下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正                             | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 可決   |
| 委員会付託省略      | 人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めること                                | ○            | ○           | ○           | ○           | ×             | ○             | ○           | 同意   |

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

# 一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。  
(一) 内には、各党派等からの質問申し出時間を記載していません。

| 会派名など | 質問者数 | 質問時間 |
|-------|------|------|
| 水曜会   | 6人   | 370分 |
| 公明党   | 5人   | 205分 |
| 誠友会   | 4人   | 165分 |
| 市民連合  | 2人   | 145分 |
| 日本共産党 | 2人   | 145分 |
| 新政クラブ | 1人   | 70分  |
| 無所属   | 1人   | 30分  |

\*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。



高田 健司  
水曜会 (70分)

## 新年度予算編成における「5つの挑戦」の具体は

**問** 新年度予算編成における「5つの挑戦」について具体的な取り組みは。

**答** 中長期的には、福山駅前再生に向けて確かな道筋をつけるとともに、女性の就職支援までワンストップで提供できる福山版ネウ

ボラの構築や多種多様な製造業の集積力を生かした産業振興、経済活動を支える幹線道路の渋滞緩和策の促進、自助・共助・公助の連携による強固な防災体制の構築、厳しい時代の中にあっても自ら進むべき道を切り拓く人材の育成、福山城築城400年に向けた機運の醸成などに取り組み、本市の活力と魅力を高めていきたいと考えている。

このうち、新年度では特に福山駅前再生や福山版ネウボラ、築城400年などの施策に注力して取り組む。



連石 武則  
水曜会 (50分)

## うつみ体験交流推進協議会の取り組みは

**問** 市全体では人口が増加している中、人口減少が続いている沼隈町、内海町地域の活性化に向けた取り組み内容と今後の方向性は。

**答** 沼隈内海商工会、地域の自治会連合会、漁業協同組合などが

協議会を設立し、体験型修学旅行の誘致に取り組んでいる。本受け入れを開始した平成28年5月から10月末までに受け入れた中高生は5校658人。本事業は、修学旅行生には本格的な漁業体験や一般家庭での宿泊体験等により教育的効果を、地域には体験料や物販の収入による経済的効果をもたらしている。事業継続のためには受け入れ家庭を増やすことが大切であり、行政としても支援していく。今後、多くの修学旅行生を誘致し交流人口を増加させることで、地域の活性化につなげていく。



神原 則男  
水曜会 (60分)

## 高齢運転者等の運転免許証の自主返納制度は

**問** 高齢運転者の交通事故を防ぐため、運転免許証の自主返納促進の考えは。

**答** 運転に不安を抱える高齢者に運転免許証を自主的に返納していただくことは事故の減少につながると考えている。

本市では、高齢者向け交通安全教室などを開催し、高齢者全般に関わる教育・啓発等を実施しており、今後、自主返納制度の周知にも取り組む。  
また、返納しやすい環境整備の必要もあり、国の動向等も把握する中、警察をはじめとする関係機関、団体等と連携し、検討していく。



\*12月定例会の一般質問の録画放送を見る場合  
福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。



**木村 秀樹**  
水曜会  
(70分)

**ものづくり従事者の確保は**

**問** ものづくりのまち福山が引き続き発展するためには、子どもたちに、ものづくりへの興味や関心を持ってもらう必要があるが、その取り組みは。

**答** 本年度、中学2年生で行う職場体験で製造業を選んだ生徒は3729人中259人となっている。

る。第2次産業の事業所を選ぶ生徒が1割に満たないことは、本市の特色を生かし切れていないと捉えており、今後はより多くの生徒が体験できるような環境をつくっていく。また、各学校で行っている総合的な学習の時間などで、ゲストティーチャーを招き、将来の生き方について考えさせる、働くことの意義を見つめさせる、ものづくりへの憧れを感じさせる授業など、将来の職業や働くことについての理解を深める学習を通じて地元への愛着と誇りを高める機会の充実に努めていく。



**石口 智志**  
水曜会  
(60分)

**市周辺部の公共交通の在り方は**

**問** バス路線が減便になる等バス利用が伸びない背景には現行の運行実態が市民ニーズに合致していないのではないか。

**答** 地域実態や利用者ニーズを把握する中で、地域の特性に応じた公共交通への転換を図るなど日常生活を支える移動手段の確保に

ついて検討していく。

**ICT環境の整備は**

**問** 情報通信技術の進歩によりサービスも、教育、医療、介護・福祉などさまざまな分野に広がっている。市民が等しく享受できる環境整備が必要では。

**答** 未整備地域の光回線化については、これまでも民間事業者に対して早期の整備を依頼し、整備地域は徐々に拡大している。引き続き、民間事業者に対して積極的な事業展開を依頼していく。



**喜田 紘平**  
水曜会  
(60分)

**教育・保育行政の取り組みは**

**問** 子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら生き抜いていく力を付けていくためのキャリア教育の推進は。

**答** 子どもたちが、将来の職業や働くということについての理解を深める学習を通して、地元への

愛着と誇りを高めることができる機会の充実に努めていく。

**問** 保育料も含めた保護者ニーズに合わせた保育内容を充実させる施策は。

**答** 保護者や市民のかたがたの声に耳を傾け、ニーズに沿った質の高い保育を提供していく。

また、低年齢児の保育ニーズの高まりから地域の需要に応じたさらなる保育の受け皿を確保するため、平成29年度は、受け入れ枠を約190人拡充させる計画である。



**宮本 宏樹**  
公明党  
(45分)

**義務教育学校の取り組みは**

**問** 義務教育学校設置の経緯は。

**答** 義務教育学校は、平成28年4月の学校教育法改正により、新たな学校の種類として創設された。この法改正を受け、平成31年4月に開校予定の(仮称)輛小中一貫校を義務教育学校として設置する。

**学校教育環境の整備は**

**問** ①学校トイレの洋式化は。②空調設備設置の取り組みは。

**答** ①平成28年4月1日現在の洋式化率は、小学校22・6%、中学校29・7%。現在、災害時の応急避難場所となる小中計78校48カ所の洋式化を進めている。今後、計画的に取り組み、3年程度で完了したい。

②成長期にある子どもの健全育成の観点も踏まえ、耐震化の進捗や学校の再配置と併せて検討する。



奥 陽治  
公明党  
(40分)

**経済・雇用対策は**

**問** ①若年者の就職状況と支援は。

②福祉・医療分野に特化した産業団地についての考えは。

**答** ①平成27年度の市内3大学の就職者数1065人の内、市内企業への就職者数は354人である。就職支援については、就職活



生田 政代  
公明党  
(35分)

**児童虐待への対応は**

**問** 児童虐待の早期発見につながる取り組みは。

**答** 生後4カ月までの乳児のいる家庭全てを訪問し、育児等に関する不安や悩みを聞き、必要な支援につなげる「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を実施している。

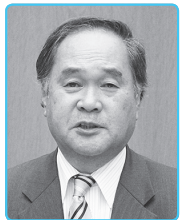
動支援セミナーや個別相談、企業見学会などを実施している。また本年度から首都圏等に在学中の大学生と本市内企業の交流会を実施することとしている。さらに、本市および府中市内に立地する企業など約300社で構成する福山地方雇用対策協議会と連携した就職ガイダンスの開催や企業と学校などの交流会も実施している。

②介護・医療機器等の分野は、今後ますます成長すると考えるが、業種を絞ることで長期間未分譲となる可能性もあるため、十分勘案しながら検討すべきと考える。

**特定健康診査の現状は**

**問** 特定健康診査の受診率向上に向けての取り組みは。

**答** 受診しやすい環境整備、全ての対象者への受診勧奨等に取り組んでいる。受診しやすい環境整備として、平成24年度から自己負担を無料とし、また、スタッフ全員が女性のレディース検診等を実施している。受診勧奨としてコールセンターの活用、保健師などの職員OBによる電話勧奨等を行っている。



門田 雅彦  
公明党  
(40分)

**食品ロス削減の取り組みは**

**問** まだ食べられるにも関わらず廃棄処分されてしまう食品ロス削減の取り組みは。

**答** 国では、食品ロス削減に向けて、食品事業者と消費者、行政の連携による国民運動を強化することとしている。本市においてもこれまで「ダンボールコンポスト」



塚本 裕三  
公明党  
(45分)

**本市の財政状況は**

**問** 本市の財政状況の評価は。

**答** 平成27年度決算では、経常収支比率は中核市45市中10位、実質公債費比率は12位とおおむね上位にあり、将来負担比率も含め主要な財政指標は前年度より改善、市債残高も5年連続で減少し、本市は健全な財政状況にある。

の活用による生ごみの堆肥化や、水キリ、食キリ、使いキリの「3キリ」運動の啓発を行ってきた。今後とも、国・県や食品事業者市民団体などとともに連携し、食品ロスの発生・削減について啓発に努め、食品リサイクルを促進していく。



**ごみ処理の今後の展望は**

**問** 今後の福山リサイクル発電事業は。

**答** 福山リサイクル発電事業については、ダイオキシン類の発生抑制や温室効果ガスの削減、高度なエネルギーの有効利用、最終処分場の延命化など循環型社会の構築に貢献してきた。本市としても固定価格買取制度の適用が平成35年度までであることから、延長を基本に考えている。





平松 正人  
誠友会  
(30分)

**生徒指導教育相談事業は**

**問** 生徒指導教育相談事業の  
取り組みは。

**答** 適応指導教室では、不登校の児童生徒に居場所を提供し、集団生活に適応できるように学習や生活の指導を行っている。スクールカウンセリングプロジェクト事業では、学校相談員が小中学校を訪



能宗 正洋  
誠友会  
(45分)

**今後の公共交通への取り組みは**

**問** 交通弱者対策は。

**答** 今年度、福山・笠岡地域公共交通網形成計画を策定し、地域実態や利用者ニーズを把握する中で、乗り合いタクシーの導入効果や他の先進事例を参考にし、住民との協働により、地域の特性に応じた公共交通への転換を図るなど

問し、生徒や保護者への面談等を行っている。こうした取り組みにより学校復帰するための準備や担任と保護者がつながることができた。

**少年サポートセンターふくやまとの連携した取り組みは**

**問** スクールサポーター制度は。

**答** 児童生徒が、安心して学ぶことができる教育環境をつくることを目的とし、元警察官のスクールサポーターが指導に苦慮している教職員等に指導・助言等を行う問題行動の未然防止に努めている。

日常生活を支える移動手段の確保について検討していく。

**空き家対策は**

**問** 空き家対策の今後の取り組みは。

**答** 県宅地建物取引業協会と協定を締結し、この協定に基づき、本市が所有者の同意を得た上で、宅建協会に空き家情報を提供し、宅建協会から所有者に対しニーズに応じたさまざまな提案を直接行うなど、流通を促進することにより空き家の解消につなげていく。



藤原 平  
誠友会  
(45分)

**本年度の全国学力・学習状況調査の結果は**

**問** 9月29日に公表された全国学力・学習状況調査結果を教育委員会はどう分析しているか。

**答** 小学校では知識・技能の定着を見るA問題、知識・技能を活用する力の定着を見るB問題が、ともに全国平均を上回っている。



徳山 威雄  
誠友会  
(45分)

**6月豪雨の水害対策は**

**問** ①6月豪雨で瀬戸川が増水し広範に浸水したが、県が策定した瀬戸川下流の河床掘削などが実施されていなかったことが原因ではないか。

②津之郷の谷尻、小森の一部の床上床下浸水場所が報告書の図面に載っていないが把握して

中学校ではA問題、B問題ともに全国平均を下回っている。小中学校ともに知識・技能を活用する力に課題があるという状況は、国・県と同様に続いている。

昨年度からの小中一貫教育全面实施に向けた、三年間の準備期間から、各中学校区の全教職員が、小中一貫教育カリキュラムの作成に向けて交流・協議した結果、子ども達の協働的な学びを促す授業づくりへつながってきているが、学力調査の正答率の向上に至っていない。

いるのか。また、この地域の具体的な対応は。

**答** ①知事が、県管理河川で浸水被害が発生し、市民生活に多大な影響を及ぼしたことから謝された。

瀬戸川流域における治水対策検討会で再度災害の防止のための具体的対策がまとめられた。  
②谷尻、小森地区は通報で現地確認を行い、浸水状況を把握している。次期出水期までに必要な対策を講じる。



法木 昭一  
市民連合  
(70分)

### 駅ホームの転落防止策は

**問** 視覚障がい者が駅のホームから転落する事故が相次いでいるが、その対策は。

**答** 国の整備目標では、1日10万人以上の乗降者がある駅はホームドア等の整備を、1万人以上の乗降者がある駅は内方線付き点状ブロックの整備を可能な限り速やかに

かに行うこととしている。市内には、山陽本線、福塩線に16駅と井原線に3駅があり、福山の乗降者は約4万人、その他の駅は全て1万人未満となっており駅ホームの改修に合わせて内方線付き点状ブロックの整備が行われている。

現在、未整備の駅は、福山駅、松永駅および横尾駅の一部と井原線各駅で、市として鉄道事業者に早期整備等、転落防止対策の実施を働きかけていく。



池上 文夫  
市民連合  
(75分)

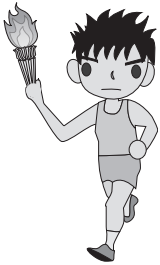
### 東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーなど誘致を

**問** ①2020年の東京オリンピック・パラリンピックの外国選手の事前合宿や、聖火リレーの本市への誘致を。  
②スポーツによるまちづくりに向けた具体策は。

**答** ①広島県がメキシコの事前

合宿誘致に向け交渉を進めており合意の場合は、一部競技の合宿を本市で実施できるよう県と連携を図る。また、本市独自に事前合宿誘致の可能性も検討する。聖火リレーは、誘致に向け関係機関に働きかけていく。

②2019年度中に供用開始を予定している新総合体育館を活用して新たなスポーツ施策を展開し、活気あふれるまちづくりにつなげていく。



河村 晃子  
日本共産党  
(72分)

### 市民病院附属神辺診療所の存続を

**問** 市は突如、市民病院附属神辺診療所を2017年3月末で廃止する案を示した。廃止理由に建物の老朽化と周辺に民間の医療施設が多いとしているが2015年度の延べ患者数は年間1万3785人で、地域医療

のとりでとして大切な役目を果たしている。地域医療・神辺診療所を守る会は存続を求める請願書に署名を添え、市議会に提出した。神辺診療所の廃止案は撤回することを求める。

**答** 住民への説明会は神辺町内の自治会・町内会連合会長など住民の代表に全体で7回開催し、廃止について一定の理解をいただいた。今後、患者さんの意向に沿いながら希望の医療機関への紹介を行うなど丁寧な対応に努める。廃止案の撤回や拡充は考えていない。



高木 武志  
日本共産党  
(73分)

### 防災・避難対策の拡充を

**問** ①本市作成の津波、土砂災害、洪水の種類ごとのハザードマップを全戸に配布すること。  
②南海トラフ大地震の発生が高まる中、住民の生命と財産を守る自治体職員の使命が果たせるよう、職員体制を充実すること。  
③支所、公民館、コミュニティ

館などの耐震化の促進を求める。

**答** ①津波ハザードマップは浸水想定区域内の全世帯に配布、土砂災害および洪水のハザードマップは暮らしの便利帳に掲載し、市内の全世帯に配布している。  
②これまでも必要な配置を行い適正に対応しており、今後も効率的で効果的な職員体制とする。  
③公共施設やインフラ施設の整備は、公共施設等サービス再構築基本方針に基づき、計画的保全・長寿命化などに取り組む。

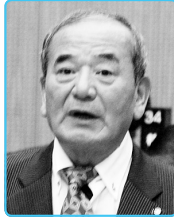


宮地 毅  
新政クラブ  
(70分)

外国人旅行者の避難誘導は

**問** 本市への外国人旅行者は年間6万人と、ほぼ横ばいに推移しており、これは1日平均約160人の外国人旅行者が本市に訪れる計算になるが、災害時の避難誘導をどう考えるか。

**答** 旅行者も含めた外国人への円滑な避難誘導を図るため、J R



石岡 久彌  
無所属  
(30分)

我が市の中学生の学力向上を

**問** ①本年度の全国学力テストにおいて公表された数字を私が計算し順位を付けると、本市の中学3年生は広島県内では23市中22位、昨年は最下位だがこの結果についての認識は。  
②基本基礎を学習させるべきでは。

福山駅など観光客の利用が多い20施設に5カ国語で表示した避難所案内板を設置している。

また、本市の地域防災計画では外国人旅行者を要配慮者に位置付けて、災害時には、周囲に居合わせたかたがたの共助によって避難の誘導や支援を図ることとしており、出前講座等で啓発に取り組んでいる。

さらに、現在、消防庁が外国人にも対応可能な避難支援アプリを開発中で、その活用について検討していく。

**答** ①全国学力・学習状況調査は、教育の成果と課題を検討するためのもので、調査により測定できるのは学力の一部であり、教育活動の側面であることから、順位付けについてはコメントできない。この調査結果を分析すると、知識・技能を活用する力に課題がある。福山100NEN教育の取り組みを通して学力向上を図る。

②変化の激しい社会をたくましく生きていくそのための力、資質、能力を付けていくことが、これからの社会を生きていくための大きな力になると思っている。

第五次総合計画基本構想の策定について審査

11月臨時会（11月7日に開催）に提案された、本市の新たなまちづくりの指針となる第五次総合計画基本構想の策定議案を、総合計画基本構想審査特別委員会（委員39人）を設置し、まちづくりの基本的視点、まちづくりの基本理念、めざす未来（将来都市像）などについて、11月15日から17日まで審査しました。

15日に計画策定のための基礎調査報告を含めた原案等の説明を受けた後、16日まで質疑を行い、17日には各会派などが要望意見を含め討論を行い、総合計画基本構想審査特別委員会として、賛成多数で可決しました。

なお、この結果は12月定例会の初日（12月1日）に委員長報告を行いました。

3月定例会の開催予定

|          |                              |          |                   |
|----------|------------------------------|----------|-------------------|
| 2/27 (月) | ★本会議（市長総体説明など）               | 3/13 (月) | 予算特別委員会           |
| 3/2 (木)  | 議会運営委員会                      | 14 (火)   | 予算特別委員会           |
| 6 (月)    | ★本会議（代表質問）                   | 15 (水)   | 予算特別委員会           |
| 7 (火)    | ★本会議（代表質問）                   | 16 (木)   | 予算特別委員会           |
| 8 (水)    | ★本会議（代表質問）                   | 17 (金)   | 予算特別委員会           |
| 9 (木)    | ★本会議（一般質問など）                 | 23 (木)   | 議会運営委員会           |
| 10 (金)   | 常任委員会<br>（総務、民生福祉、文教経済、建設水道） |          | ★本会議<br>（委員長報告など） |

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。（ただし、3月23日の議会運営委員会は午前9時から、本会議は午後1時からの予定。）
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎084-928-1136

## 行財政改革特別委員会 (10月24日～25日)

八王子市…行財政改革大綱及び推進計画について  
宇都宮市…公共施設等総合管理計画について



宇都宮市

八王子市は、国が指針を示す前の昭和59年度から行財政改革に取り組んでいきます。特に平成11年、第三次の改革では市民へ分かりやすく説明するため財政白書を作成。第四次では市民との協働を改革の柱とし、協働を進めるために公共施設アドプト制度を取り入れています。宇都宮市は、ネットワーク型コンパクトシティの形成に取り組んでいます。公共施設等総合管理計画は、ネットワーク型コンパクトシティの実現に寄与するための計画で、人口構造・社会環境変化に対応した公共施設等マネジメントの推進がなされています。本市での行財政改革の参考にしたいと思います。

(委員長 中安加代子)

## 都市整備特別委員会 (10月24日～25日)

南阿蘇村・宇土市…震災後のまちづくりについて



南阿蘇村

(南阿蘇村の許可を得て撮影しています)

南阿蘇村では百間は一見にしかずの光景、大規模な地滑りを目の当たりにしました。火山の噴火は予見しても、想定外の熊本地震により村の主産業である観光客は10分の1に減るなど影響は長期化していました。広島からも多くの方に観光に訪れてもらいたいとのこと。市役所の庁舎がつぶれた宇土市では、福山市から派遣された応援職員の活動(罹災証明書発行のための家屋調査)に感謝されました。市役所がつぶれても職員も議員もそれぞれの立場で奮闘された状況をお聞きし、いざというときは避難所のリーダーになるくらいの心構えが必要と感じました。

(委員長 大田祐介)

## 特別委員会の視察報告

## 地方創生調査特別委員会

(10月25日～26日)

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部…地方創生について

浜松市…「やらまいか」総合戦略について

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部では、人口減少が今後の社会保障制度などの維持を困難にしかねないため国民希望出生率の1.8をかなえ、東京一極集中を是正し、中山間地域を含む地方の活力を維持していくため、「仕事づくり」「人の流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「まちづくり」の4つの柱で取り組みを進めています。

浜松市では、「やらまいか」総合戦略と銘打って、市の人口減少対策や今後のまちづくりビジョンを定め、市民や地元企業と連携し、産業力強化に重点を置いているのが特徴で、大きな事業としては、防潮堤の整備や1月から放送の大河ドラマ「おんな城主直虎」を活用した施策を展開することです。



内閣官房まち・ひと・しごと創生本部

(委員長 法木昭二)

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

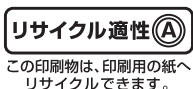
昨年4月の改選以来新しいメンバーで紙面づくりを行ってまいりました。

この間、各会派の質問時間や質問者の発言時間、各会派の議案、この賛否の表明など工夫した紙面構成に変更いたしました。

また、ユニバーサルデザインの考えにより弱視の方にもはつきりと読んでいただけるよう、専門家のアドバイスをいただき、コントラストにも配慮した色に変更しました。

今年も読みやすく、伝わりやすい「市議会だより」を作成し、市民の皆さまにお届けいたします。

(木村秀樹)



【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 [giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp)

